

第三小学校 6年生総合学習

今の学校の良いところと新しい学校の提案

6年1～4組の児童が各自、今の学校の良いところと、新しい学校の提案をまとめた内容について、「①今の学校で残したい場所」「②教室などの一部分で、現在の状態から改善してほしいところ」「③学校全体の改善・今はない新しい教室の設置」の3観点でまとめました。

①残したいところ

場所	理由
桜の森	<ul style="list-style-type: none">・去年の6年生が頑張って作ったものだから。・三小にある大切なものだから。
校庭の広さ	<ul style="list-style-type: none">・たくさんの遊具があるから。
和太鼓	<ul style="list-style-type: none">・三小には和太鼓があり、それを残して少しでも多くの人に和太鼓の良さを知ってほしい。
校庭の桜	<ul style="list-style-type: none">・桜を育てるには時間がかかり手間も必要。それなのに56本もの桜を守り続けるのはすごいと思う。三小は桜の多い学校として有名。・三小にある大切なものだから。
おとぎ山	<ul style="list-style-type: none">・三小にある大切なものだから。

②教室などの一部分の改善

場所	理由
エレベーター	<ul style="list-style-type: none">・足が不自由な人のほか、誰でも利用できるものを付けてほしい。・車いすの人でも使いやすいユニバーサルデザイン。・鏡や手すりを設置する。目の見えない人のための点字。・椅子を設置して疲れた人が座れるようにする。・ボタンを低いところと高いところに付ける。・両面に扉があればUターンしなくてすむ。・学校公開のときに高齢者が楽に利用できる。子供たちが遊ばないように看板を付ける。・できるだけ広く、3台くらい設置する。・センサーがついていて、出られなくなると良い。・国内最大のエレベーターは92人乗れる。2クラス乗れる。・外が見えるおしゃれなエレベーター。・中休みで遊んで疲れているときに便利。・4教科のときに、階段だと足が痛くなるから。

	<ul style="list-style-type: none"> ・4階までのぼるのは大変。 ・みんなが乗り降りしやすい場所に設置する。
エスカレーター	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガをしていても登れる。荷物が多い時に便利。足元は光らせる。
遊具を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具が多いと待つ時間が短くなる。けんかが起きにくくなる。 ・混雑しなくなって安全になるから。 ・ターザンロープを作る。楽しく人気があり順番が来た時にうれしいから。落ちると危ないので座れるようにする。
トイレの改善	<ul style="list-style-type: none"> ・洗面所がカウンター式。明るくきれいでみんなが使いやすいトイレ。 ・トイレが汚いので改善する。木目調の床で、洗いやすいように長くした自動水栓の蛇口、すべて洋式、壁に模様を入れる、広い入り口、障害者トイレも設置する。 ・けがをしている人や子供を連れている人が使いやすい。子供から高齢者まで、どの年齢の人でも使える多目的トイレ。
蛇口の自動化	<ul style="list-style-type: none"> ・蛇口を自動化することで感染リスクを減らす。 ・手洗いが楽しくなる。 ・水の出しっぱなしを防げる。 ・蛇口についての泡を取る必要がなくなる。早く手を洗える。 ・水道代を節約できる。
廊下に蛇口	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の蛇口だけだと足りなくて混雑する。自動の蛇口がいい。
広い窓	<ul style="list-style-type: none"> ・外からの光をたくさん取り入れ、教室が明るくなる。
テラス	<ul style="list-style-type: none"> ・大きなテラスを作って、壁はガラスで見通しの良い空間にすることで、気持ちよく落ち着ける空間になる。休憩できる場所になる。
ウッドデッキ	<ul style="list-style-type: none"> ・体調が少し悪い時に風に当たることができる。 ・景色を見渡すことができる。木の香りを楽しむことができる。 ・風と太陽の光に当たれる。降った雨水を色々なことに使える。
ソーラーパネル	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に良い取組。
グリーンカーテン	<ul style="list-style-type: none"> ・日があるところにあるといい。
熱中症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・門や昇降口にミストシャワーを設置する。昇降口に黒い網の屋根を付けて日陰を作る。休み時間や体育でクールダウンに利用する。
桜の森	<ul style="list-style-type: none"> ・あぶないから落葉に隠れている穴をふさぐ。みんなが安全に遊べるようにする。 ・落葉や木の枝が落ちているので綺麗にしたい。
動物	<ul style="list-style-type: none"> ・兎だけじゃなく犬・猫・亀・小鳥などもっと動物がいたらいい。防犯カメラや警備員を置いて防犯対策をする。 ・ビオトープ（小生物が来る草地や池）を作る。府中の自然を残すきっかけになる。元々生き物がいる桜の森に作る。

ロッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・今の学校はロッカーが少ない。ロッカーがあれば、忘れ物や無くし物、間違えて他の人のものを持ち帰ってしまうことを防げる。 ・道具箱に収まらない教科書やノートがある。 ・体育着や手提げが廊下に落ちていることがある。 ・荷物が多い時に置いておける。 ・おしゃれで鍵付きのものがいい。 ・貴重品も安心して置ける。ダイヤル式が良い。 ・靴箱と組み合わせる。 ・自分の物として管理することで、物を大切にできる心を育てられる。 ・角がなく丸みがある形、縦型で上下に分かれている。中を好きなようにデザインでき、鍵などをつるすフックや鏡、体育着をしまうケースがついている。 ・プラスチック製なら軽くてさびにくい。廊下に置く。
仕切りのある棚	<ul style="list-style-type: none"> ・ランドセルについているパスケースが絡まないように、仕切りのある棚が欲しい。
磁石の壁	<ul style="list-style-type: none"> ・壁に紙を貼る時、画鋏だと落ちてきて足にささる。磁石なら安全。ホワイトボードみたいに文字が書けるといい。
タブレット	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1台配布することで、授業で使え、調べものもできる。友達と見せ合って理解が深まる。 ・ノートも取ることができる。 ・宿題ができる。漢字の書き間違いが減る。忘れ物がなくなる。生徒がどこで躓いているか先生がわかりやすい。
パソコン	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室にもパソコンを置いて、授業や中休みに使えるようにする。
電子黒板	<ul style="list-style-type: none"> ・大画面で字が書ける、映像が見える。発表が見やすい。ネットに繋がって家からも見ることができる。
図書館内機器	<ul style="list-style-type: none"> ・OPACを片町文化センターで使って便利だったから。自動貸し出し機もあるといいと思う。
バーチャル体験	<ul style="list-style-type: none"> ・VR等のバーチャル体験を導入。細かいところまで説明ができてイメージがわかりやすい。やってみたいという意欲が高まる。
扇風機の修理	<ul style="list-style-type: none"> ・変な音がしなくなれば授業に集中できる。
音が鳴らない扉	<ul style="list-style-type: none"> ・開閉するたびにガラガラなる扉を、音が鳴らなくすることで授業に集中できる。引き戸は邪魔にならず、途中で止めることができ、バリアフリーなので続けた方がいい。
給茶機	<ul style="list-style-type: none"> ・寒い時は暖かいお茶、暑い時は冷たいお茶が飲める。水筒に入れられる。
本のリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・いらなくなった本を図書館の本にする。図書館の隅にリサイクルコーナーを作って、そこに箱を置いて本を入れてもらう。
制服	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのが楽しくなる。お金がかからない。みんなが平等になる。

③学校全体の改善・新しい教室の設置

場所	理由
森・裏山・緑を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の森という素晴らしいものがあるが、木や動物が少ないので大きくしてほしい。近隣の人に迷惑なので、小さめの動物が適度に來たらいいと思う。 ・リフレッシュしたり、図工や授業の時などに活用したりできる。手入れなどをして自然を感じられる。いやな気分を忘れられる。紫外線が気になる人でも森なら大丈夫。 ・温暖化対策のため、学校に緑を増やすといいと思う。環境が良くなり、空気がきれいになる。 ・花の多い校庭だと行きたくなる。楽しみになる。リラックスできる。校庭が広いから少し狭くなくても大丈夫。
芝生の校庭	<ul style="list-style-type: none"> ・裸足で遊べる。 ・転んでもケガしない。 ・直射日光を吸収して暑さが和らぐ。 ・ぶつかったり転んだりする遊びも思いっきりできる。 ・土埃が少なくなる。 ・雨の後水たまりができにくい。 ・体育活動が活発になる。 ・環境教育の教材として活用できる。
中庭	<ul style="list-style-type: none"> ・外に行くまでではないけど外に行きたいときに、少し休める場所があるといい。ベンチを置くといいと思う。 ・気軽に遊べる。 ・校舎の陰になって涼しく、囲まれていて安心する。
屋内プール	<ul style="list-style-type: none"> ・温水にしたら寒い時でも泳げる。 ・虫や葉っぱが落ちてこない。 ・プールが苦手でも温水なら入れる。 ・地中熱を利用して温水を作る。床は上下して水深を変えられる。オフシーズンは床を最上部にして、運動場にできる。 ・くぐるとセンサーが反応して自動で全身洗えるシャワーをつける。 ・雨の日でもプールに入れる。 ・プール中の音が聞こえない。プールの中で声を通る。 ・男女の更衣室があると他の教室で着替えなくていい。 ・日差しが強い日でも掃除などができる。
屋上プール	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上から見た景色が綺麗なので、この景色見ながら授業を受けたい。水を災害時に洗濯などに利用できる。太陽に近いため水温が上がり

	<p>温かい水で授業を受けることができる。</p>
屋上開放	<ul style="list-style-type: none"> ・外の空気を吸いたいときに、校庭は高学年だと階段がたくさんあつてのぼりが大変。屋上は近くて楽なので、安全な屋上にして、高学年が入れるようにする。 ・景色が綺麗でストレス発散できる。学習でも気軽に使える。 ・屋上にターザンロープやアスレチックなど、高学年でも楽しめる遊具を置く。特別な感じがして良いと思う。
屋上の畑	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで育てた野菜を食べたい。農業に興味を持ってもらえる。 ・屋上に緑があると涼しい。
屋根付き広場	<ul style="list-style-type: none"> ・雨でも遊べる。熱いときに日陰で休める。学年で集まるときも日陰で集まれる。屋根がドーム型だとテンションがあがる。池や遊具、蛇口やベンチもあるといい。
駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場に柵がなく、1年生がぶつかったりして危ない。 ・西門の前が広いからそこに作る。 ・保護者の自転車が倒れたりしない。 ・立体駐輪場にして、入り口にゲートを作り、保護者だけがカードで入れるといい。エレベーターもあると良い。
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・学校公開のときに、お年寄りや車いすを使っている方たちが、学校に来てもらいやすくしたい。階段昇降機などを付ける。 ・目が不自由な人がいたらサポートしたい。何が不便なのか知りたい。 ・点字ブロックやエレベーターを設置する。段差をなくしてスロープや手すりをつける。 ・避難所になった時に車いすの方も使いやすい。 ・誰が見ても分かりやすいピクトグラム。 ・柱の角を保護して、ぶつかっても痛くないようにする。 ・障害のある人でも遊べる遊具があるといい。
校舎・教室配置	<ul style="list-style-type: none"> ・全部の部屋に日が入る、変わった形をした校舎がいいと思った。・校舎を横に延ばして全部の教室が入るようにする。3年生だけ靴箱が遠くならない。 ・校舎とプールが遠いので近くする。 ・今は3年生だけ別の校舎。全学年同じ校舎にすることで仲が深まる。 ・今の校舎は専科の教室がバラバラ。近くにすることで1年生も覚えやすくなる。 ・今は渡り廊下が一つなので、図工に行く人と教室に帰る人で混雑する。渡り廊下を増やすことでスムーズに移動できるようになる。窓から綺麗な草花を見ることができたら心が温かくなります。
校舎・教室を広くする	<ul style="list-style-type: none"> ・狭いとぶつかって危ないから。 ・体育が好きなので、体育館が広く楽しい場所だと嬉しい。全校集会などで場所に余裕ができる。外でしかできなかった遊びができる。

	<p>共同で体育ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理などあるから家庭科室は広くとった方がいい。 ・教室数を増やすと何かの行事に使える。教材を置くことができる。
木造建築	<ul style="list-style-type: none"> ・リラックスして勉強がはかどる。部分的な修繕がしやすい。 ・転んだり、壁などにぶつかったりしてもあまり痛くない。昔のようなレトロ風の学校になる。 ・コンクリートより光を反射するため、遠くまで光が届く。断熱性が高く、どの季節でも快適に過ごせる。 ・液体のガラスを染み込ませて燃えにくくする。高輪ゲートウェイにも使われた。
扇形の教室	<ul style="list-style-type: none"> ・どこからでも黒板が見やすく、書ける面積が増える。
食堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ホッと一息つける場所が欲しい。 ・学年が違う人、他のクラスの人、兄弟等と食べることができる。 ・同じクラスに仲の良い人がいなくても、他のクラスの人と食べられ、給食が楽しみになる。 ・自由な席で食べることができる。 ・1人で食べたいときも落ち着いて食べることができる。 ・食べているときに勉強を教え合うことができる。 ・勉強と食事（休憩）のメリハリができる。 ・手作りで温かい食事が格安で食べられる。 ・子供に栄養がある食事を食べさせられる。 ・子供同士、親同士のコミュニケーションがとれる。 ・教室より広いので、ぶつかったりけがしたりしない。 ・専用の場所で食べることで食事を楽しむことができる。いろいろな人と知り合い、みんなが楽しめる学校になる。 ・たくさんのメニューがあり、飲み物も選べ、デザートもあるかっこいい食堂。休み時間に使える。おいしくて無料。雑誌が置いてある。 ・にぎやかな学校になって、学校のイメージアップになる。 ・大きな机でたくさんの人話せる。小さな机で食べるのに集中する。 ・週に1回メニューを変える。体育館2つ分くらいの大きさと1階と2階に分ける。教室に近いところに作る。
ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> ・仲がいいけどクラスが違う子や、席が離れている子と一緒に食べられる。家族みんなで食べる子供が減っているので、学校で一緒に食べる楽しさを知ってもらえる。 ・いろいろな人と一緒に食べれば仲良くなれる。
水族館	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が見ても綺麗すごいと思える空間。カラフルなライト。好きな魚を飼える。
コンビニ	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具がなくなったら買える。お弁当を買いたい。
売店	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物した時に買いたいから。売店があると楽しく学校に行ける。

	身近で働くということを見ることができる。
オープンスペース	<ul style="list-style-type: none"> • 今の教室は狭くて通路が通りにくい。教室の壁を動かせるようにして、壁を移動してオープンスペースを作る。広いスペースで夏休みの展示を飾ったり、本をたくさん置いたりできる。違うクラスの友達とも話しやすい。
個人スペース	<ul style="list-style-type: none"> • みんなで過ごすのが苦手な人のために、一人や先生だけのスペースがあるといい。勉強が遅れている人や休んでいた人のテストなどができる。
自習室	<ul style="list-style-type: none"> • 休み時間でも集中して勉強できる場所があったらいい。 • 違うクラスの子と勉強でき、モチベーションが上がる。 • 一人でじっくり考えることができる。 • 家に帰っても親がいないという子を預かれる。 • 友達と勉強すれば理解できるようになる。
記念室・歴史室	<ul style="list-style-type: none"> • どのような元在校生たちがいたのか、三小の歴史がわかる。 • どんどん増えるから広めにする。
2つのメンタルルーム	<ul style="list-style-type: none"> • 男の先生と女の先生、二人いてほしいから。